

教科(科目)	芸術 (音楽 I)	単位数	2 単位	学年(コース)	1 学年 (普通科)
使用教科書	教育出版『音楽 I Tutti plus 』				
副教材等	教育芸術社『音楽の鑑賞資料と基礎学習』				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	<p>卒業までに次の資質・能力を育成する。</p> <p>①「深慮にして実践」「誠実にして勉励」「和親にして敬愛」の教育目標の下、物事に主体的に取り組む姿勢を育成する。</p> <p>②自身の健康を保ちつつ、社会的な自立を目指し、多様性を尊重しながら他者と協働して取り組む力を育成する。</p> <p>③教科横断的な視点を持ち、様々な学習活動をとおして、創造力、行動力、コミュニケーション能力を育成する。</p>
カリキュラム・ポリシー	<p>資質・能力を育成するために、次のような教育活動を行う。</p> <p>①生徒一人ひとりの目標や進路希望が実現できる教育課程を編成し、教育活動を展開する。</p> <p>②3年後の進路を見据えた学力の定着と活用に向け、ICT機器を活用するなどして、主体的・対話的で深い学びと探究的な学習を行う。</p> <p>③自己の在り方生き方を探究するため、「総合的な探究の時間」を主軸に、課題発見・解決、自己表現の育成に取り組む。</p> <p>④様々な状況や環境に対応し自己の力を向上させるため、ボランティア活動やインターンシップ、外部検定試験など、生徒が自ら挑戦できる機会となる情報を積極的に提供する。</p> <p>⑤学校行事や部活動などの生徒の主体的な活動の支援に向け、安全・安心な教育環境に努める。</p>

2 学習目標

<p>音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>
--

3 指導の重点

<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱、演奏の基本、音楽の基礎、特徴を学び、興味をもち実践へつなげることを目指します。 ・様々な時代、分野の音楽に触れ、興味をもち理解につなげることを目指します。 ・音楽表現の実技発表や練習・反省を通して達成感や感動、自信などの豊かな心情を育てます。 ・演奏を通して心を養い、芸能への興味をもち理解につなげることを目指します。
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。</p>	<p>自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができている。</p>	<p>主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく。</p>

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次とおりです。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	以上の観点を踏まえ、 ・演奏への取り組みの観察 ・実技テストの分析 ・筆記テストの分析 ・副教材やプリント等の提出物などの内容の確認	以上の観点を踏まえ、 ・演奏への取り組みの観察 ・実技テストの分析 ・筆記テストの分析 ・プリント等の提出物などの内容の確認	以上の観点を踏まえ、 ・演奏発表への取り組みの観察 ・実技テストの分析 ・プリント等の提出物などの内容の確認
	などから、評価します。	などから、評価します。	などから、評価します。
内容のまとめりごとに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。			
内容のまとめりごとの評価規準は授業で説明します。			

6 学習計画

月	単元名	授業時数	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 5	○歌唱	11	教科書 ほか	正しい腹式呼吸や発声、音程感持つ等、歌唱の基本を学ぶ。	11	授業の取組 提出物
6 7	○創作	11	教科書 ほか	進行を学び、簡単な旋律を創作する。	11	授業の取組 提出物
8 9 10	○鑑賞	21	オーケストラ曲① ② ほか	オーケストラの名曲を味わう。	21	授業の取組 提出物
11	○歌唱	6	教科書 ほか	歌詞の内容、旋律の流れを理解し音楽表現につなげる。	6	授業の取組 提出物
12 1 2 3	○器楽	21	教科書 ほか	ソロ又はチームになり、自主練習を重ね、音楽する喜びを味わう。	21	授業の取組 提出物

70時間 (50分授業)

7 課題・提出物等

- ・プリントの提出が必要です。
- ・長期休業中の課題については別途指示します。

8 担当者からの一言

- ・楽しんで、授業に参加してください。